

上越教育大学研究プロジェクト 終了報告書（若手研究）

研究代表者 所属・職名 学校教育学系 准教授
氏 名 榊 原 範 久
 研究期間 平成30年度

研究プロジェクトの名称	ICT を活用し，批判的思考を育成する指導法の開発と教員養成への活用
研究プロジェクトの概要	<p>【研究の目的と概要】</p> <p>本研究の目的は次の3つの内容で構成される。一つ目は「21世紀を生き抜くための能力+α」で，深く考える力の一つである<u>批判的思考を育成する指導法を開発すること</u>。二つ目は，タブレット型端末と同期型 CSCL などの <u>ICT 機器を活用して学習状況を可視化する学習方略を構築する</u>。三つ目は，授業映像や学習記録などの<u>臨床データを用いて，大学院の講義で活用し，教員養成に活かせるようにすること</u>である。</p>
研究成果の概要	<p>本研究の成果として主に以下の点が挙げられる。</p> <p>【大学院生に対する成果】</p> <p>本研究代表者が担当する後期のプロフェッショナル科目「ICT を活用した社会科授業論」において，批判的思考の概要や，実践した指導法を臨床データを用いて解説した。そして，院生が本実践の授業デザイン環境を用いた学習指導案の作成と模擬授業を行う演習を通して，批判的思考を育成する指導法の習得を図った。先進的な技術を導入した教員養成カリキュラムの構築を図り，実践した。</p> <p>【学習者に対する成果】</p> <p>上越市立黒田小学校，妙高市立斐太北小学校の6年生を対象に本研究の社会科授業を行い，尺度調査やまとめの意見の質的分析，授業中のプロトコル分析などから批判的思考の育成を明らかにすることができた。</p>
研究成果の発表状況	<p>【学会発表】</p> <p>榊原範久・大島崇行・古屋達朗・大前佑斗・水落芳明：学習状況を可視化した環境における小学生の批判的思考の育成に関する研究，臨床教科教育学セミナー，東京都立科学技術高校，2019.1.5.</p> <p>【投稿論文】</p> <p>投稿論文として執筆中. 日本科学教育学会へ投稿予定.</p> <p>【官庁での発表】</p> <p>「edutab 研究の概要と実践」，文部科学省，2019, 3, 26, 榊原範久・大島崇行・水落芳明，本研究を含めた研究概要を発表.</p>
学校現場や授業への研究成果の還元について	<p>【学校現場への還元】</p> <p>上越市立黒田小学校，妙高市立斐太北小学校の6年生を対象に本研究の社会科授業実践を行い，批判的思考を育成することができた。</p> <p>【授業への還元】</p> <p>本研究代表者が担当する後期のプロフェッショナル科目「ICT を活用した社会科授業論」において，院生が本実践の授業デザイン環境を用いた学習指導案の作成と模擬授業を行う演習を通して，批判的思考を育成する指導法の習得を図った。</p>